

# 市民は建築家に何を求めているか

「人・街・住まい」を基本テーマに建築家が役割を果たすには、これからの社会においても建築家の必要性和職能とは如何にあるべきかを今一度考え、それらを市民に認知して頂くことは重要です。同時に様々な社会変化の中、少子高齢化の時代を如何に生き次世代に何を継承するかなど市民が求めているものは何かを共に考え、ゆとりある生活を求めて様々な視点から市民と建築家が語り合い考える機会になればと思います。

2019 **3.9** SAT  
16:30-19:00 開場 16:00



トークセッション 古谷誠章 + 小堀哲夫 + 畑 友洋

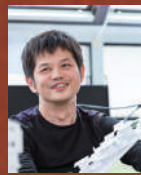
## 古谷誠章 ふるやのぶあき 建築家



略歴：1955年生まれ  
早稲田大学理工学部建築学科卒業後同大学院修士課程修了  
1986 文化庁建築家芸術家在外研究員としてマリオ・ボッタ事務所在籍  
1994 早稲田大学助手、近畿大学工学部講師を経て早稲田大学助教授  
1994 八木佐千子氏と共同でNASCA設立  
1997 早稲田大学教授  
2017 日本建築学会 会長

主な作品：「詩とメルヘン絵本館」 1999 日本建築家協会新人賞  
と受賞歴 「茅野市民館」 2007 日本建築学会賞作品賞、2011 日本芸術院賞  
「小布施町立図書館 まちとしょテラス」 2012 日本図書館協会建築賞、AACA賞  
「実践学園中学・高等学校 自由学習館」 2014 日本建築家協会日本建築大賞  
著書：「Shuffled 古谷誠章の建築ノート」、「がらんどう」、「マドの思想」、  
「建築家っておもしろい 古谷誠章+NASCAの仕事」  
「NOBUAKI FURUYA, 179WORKS 1979>2013」 他多数受賞

## 小堀哲夫 こぼりてつお 建築家



略歴：1971年岐阜県生まれ  
1997 法政大学大学院工学研究科 建設工学専攻修士課程修了  
(陣内秀信研究室)  
1997 久米設計入社  
2008 株式会社小堀哲夫建築設計事務所設立  
2014~ 法政大学デザイン工学部建築学科 兼任講師  
2018~ 名古屋工業大学 非常勤講師

受賞歴：2017 日本建築学会賞、日本建築家協会日本建築大賞  
2015 BCS賞、中部建築賞、日事連建築賞「国土交通大臣賞」、  
AACA(日本建築美術工芸協会)賞 優秀賞、他多数受賞  
主な作品：ROKI Global Innovation Center-ROGIC-、昭和学園高等学校、  
南相馬市消防防災センター、NICCA INNOVATION CENTER

## モデレーター

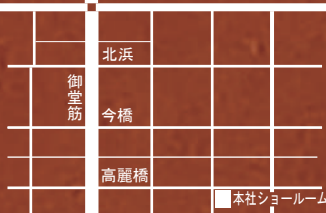
## 畑 友洋 はたともひろ 建築家



略歴：1978年生まれ  
2003 京都大学工学部建築学科卒業後同大学院工学研究科修了  
高松伸建築設計事務所勤務  
2005 株式会社畑友洋建築設計事務所設立  
神戸芸術工科大学准教授、京都大学非常勤講師

受賞歴：2012 BOKA ARTIST RESIDENCE COMPETITION first prize  
2016 第60回大阪建築コンクール渡辺節賞  
2017 三宮プラッツ整備委託業務プロポーザル最優秀賞  
2017 日本建築学会作品選集新人賞 2018 日本建築設計学会賞 他多数受賞

N  
淀屋橋駅



□会場 大光電機(株) 本社ショールーム ライティングコア大阪 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 ORIX 高麗橋ビル1階  
□参加費 無料(市民・学生) □定員 100名(申込先着順) CPD認定(予定)  
□申込 お申込みはイベント記載のホームページ(<http://www.jia.or.jp/kinki/pickup/11468.html>)の問い合わせフォームからお申込みください

「これからを考える」シリーズ予定 第2回 災害関係セミナー「防災・減災を考える」(案) 2019.5.25  
第3回 まちづくりセミナー「生きる街・これからの大阪を考える」(案) 2019.2 第4回 これからを考えるシリーズの続編へと繋ぐ

主催 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 協賛 総合資格学院 会場協力 大光電機(株)